

第14回LCV「諏訪圏情報BOX」

- 放送日 令和8年2月3日（火）、10日（火）
- テーマ 「長野県シニア大学の学生を募集中です」
- 出演者 諏訪保健福祉事務所福祉課 社会係長 中村 正

○シナリオ

Q1 まず、長野県シニア大学とはなんですか？

A1 公益財団法人である長野県長寿社会開発センターが シニア世代に向けた学習の場として 長野県内の10支部で開校しています。

諏訪地域においても、長野県シニア大学諏訪学部が運営されています。

Q2 大学というと校舎とかはあるんですか？

A2 残念ながら専用の校舎はありません。月に2回程度、公共の施設などをお借りして授業を実施しています。授業の内容によっては、博物館などの現場で行うこともあります。令和7年度までは諏訪市内の施設を中心に実施していましたが、新年度になる4月からは、岡谷市の施設を中心に 諏訪市内の施設もお借りしながら実施させていただく予定です。

Q3 シニア大学の授業って、どんなことを行って（おこなって）いるんですか？大学というくらいなので、難しいのでしょうか？

A3 対象となるシニア世代の方は、今までに仕事をはじめとして様々な生き方をされてこられ、豊かな経験と価値観をお持ちになられています。言うなれば人生の先輩方です。

その人生経験を大切にさせていただきながら、シニア大学では新たに地域の歴史や環境を学んだり、身近に行われている社会参加活動等に触れていただく場を授業として設けています。

シニア大学の目指しているものは、大学で学ばれたシニア世代の皆様が 仲間と共に その豊かな経験や価値観を活かして地元、地域で活躍できる場を見つけていただき、地域に活力をもたらす推進役となっただきたいと考えています。

学制は2年制となっており、1年間の授業時間は約60時間、授業日数は20日程度、月平均2日くらいとなっています。

また、シニア大学の特徴の一つに、学生の自主性を重んじた学部運営があります。学生の皆さんは様々な経験をされてこられた人生の先輩方ですから、小中学生のようにこちらが細かく指導をするような運営ではなく、皆さんが主体的に決めることを尊重するような運営を心掛けています。

Q 4 そのシニア大学ですが、今、学生を募集しているんですね？

A 4 はい。現在、2026年度の1年生として学ばれる方を募集しています。

定員は60名です。入学にあたっての要件は特にありません。年齢の要件もありませんが、概ね50歳以上の方、と謳っています。

学費は年間12,000円ですが、そのほかに教材費や授業の活動保険など 徴収させていただく実費費用もあります。

Q 5 かなり御年輩の方でも大丈夫なんではないですか？

A 5 今年の学生さんの中で最高齢の方は、86歳の方でした。カリキュラムの中には体を動かしてみるものもありますが、できるなりの関わり方をさせていただければ大丈夫です。御年輩の方ばかりではなく、若い方は50代の方もいらっしゃいます。

学生の方の年齢の話をする、だいたい60歳代後半から70歳代くらいの方が多いのですが、幅広い年齢の方が集まる中で皆さん出合いを大切にされていて、お互いの年齢を感じさせずに和気あいあいと精力的に学生としての活動を楽しまれています。

Q 6 申し込もうと思ったらどのようにすればよいのですか？

A 6 諏訪合同庁舎の2階にあります諏訪保健福祉事務所福祉課の中の長寿社会開発センター諏訪支部か、もしくは諏訪管内6市町村の役場にある高齢者福祉担当課に、長野県シニア大学学生募集という願書を兼ねたパンフレットがありますので、ぜひ手に入れてください。

申し込みは、願書と切手を貼った返信用封筒を、3月31日までに、同じく保健福祉事務所福祉課か市町村の高齢者福祉担当課に提出してください。願書については、長野県長寿社会開発センターのホームページからもダウンロードもできます。

わからない点などがありましたら、諏訪保健福祉事務所福祉課にあります長寿社会開発センター諏訪支部、電話番号は0266-57-2910までお問合せください。

興味を持たれた皆様は、ぜひシニア大学にご応募ください。お待ちしております。